



公益社団法人国土緑化推進機構 緑の募金事業

モニワザクラ接ぎ木プロジェクト

実施報告

10月2日、福島RCはコロナ感染拡大により昨年延期された創立70周年記念事業の一つ「モニワザクラを増やそう」プロジェクトを福島市福島天香園の畑にて実施しました。

青葉桜を台木にモニワザクラのそぎ芽接ぎ木作業を200本実施。幼稚園から高校生まで子ども15人と会員30名計45名が参加しました。

福島天香園岡田社長並びに職員の講習を受けながら参加者一同、真剣に接ぎ木作業に取り組みました。接ぎ木されたモニワザクラは再来年、参加した福島東稜高校、青葉学園並びに会員の職場や自宅に植樹されます。2年後大きく成長したモニワザクラを思い浮かべながら、参加者は丁寧に桜の接ぎ木作業を行いました。

本事業は、公益社団法人国土緑化推進機構の緑の募金事業を利用して実施されました。会場では緑の募金活動も実施し集まった募金は、後日県森林・林業・緑化協会を通じて寄付する予定です。

福島RCは、ロータリークラブ創立100周年の際に飯坂町茂庭に100本のモニワザクラを植樹し、去年は、クラブ創立70周年を記念して県の植樹祭に70本、信夫山おみさか広場に5本、福島競馬場に1本贈呈しました。

晴天に恵まれ吾妻小富士を眺めながら、参加者は、熱心に接ぎ木作業取り組み親睦を深め、再来年の植樹が楽しみだと感想を述べました。福島RC坪井大雄会長は、引き続きモニワザクラを増やす活動を継続していくと述べました。

最後に、ご協力いただきました福島天香園岡田社長はじめ、ご参加いただいた会員並びにご家族の皆様へ、心より感謝申し上げます。

- 開催日時／令和3年10月2日(土)
- 現地集合／9:30
- 作業時間／10:00～11:00
- 現地解散／11:15
- 集合場所／四季の里駐車場脇
- 作業場所／福島天香園



モニワザクラ接ぎ木プロジェクト

